



教育



こじま・えみこ 神戸薬科大卒。武庫川女子大大学院修士号取得。名古屋商科大経営学修士号（MBA）取得。認定薬剤師。認定スポーツファーマシスト（ドーピング防止）。平成19年メディセレ設立し社長に就任。

超高齢社会を迎えたわが国は、健康寿命の延伸を掲げる。そうしたなか、薬剤師は薬の正しい情報を伝えるなど活躍の場が多い。薬剤師国家試験予備校 メディセレの児島恵美子社長は、「薬剤師など医療人は「人の役に立つ」ことが基本という。児島社長が思う薬剤師像などを聞いた。

「設立のきっかけは『国家試験合格率98%の大手でしたが、私は不合格。それもあり、職場でも居場所がありませんでした。仕事をしながら、知識を習熟するための『語呂合わせ』や勉強法を考え、翌年には合格。『不合格』の

メディセレ 児島 恵美子社長

「『社会の保健室』を担う人です。高齢者になるほど多くの薬を服用していますが、必要な薬、不必要的薬もあります。薬剤師は正確な情報を伝えなければいけません。また、国は健康寿命の延伸でセルフメディケーション（自己治療）の推進を掲げています。少しだけ異常があると市販薬の服用か、受診する診療科でも悩みます。自己治療に対応できるのが薬局の薬剤師です」

「心理カウンセラーも取得している

「受験に失敗した現役学生が鬱病になる人もいます。それで、カウンセラー

経験が結果的には薬剤師養成教育の道に進ませました」

「薬剤師像は

「『社会の保健室』を担

う人です。高齢者になるほど多くの薬を服用していますが、必要な薬、不必要的薬もあります。薬剤師は正確な情報を伝えなければいけません。また、国は健康寿命の延伸でセルフメディケーション（自己治療）の推進を掲げています。少しだけ異常があると市販薬の服用か、受診する診療科でも悩みます。自己治療に対応できるのが薬局の薬剤師です」

「教育の考えは

「今後、チーム医療にな

ります。薬剤師の役割は重

要になります。薬剤師にな

りたいと考えた人は『人と自分に興味がある』『人の役に立ちたい』と潜在的に思っています。その思いを強烈に目覚めさせるために、入学時には『なりたい』という意思があるかを確認します。意思がないとやる気もできません」

「最後に

「日本は超高齢社会です。薬剤師は、地域包括ケアシステムの一翼を担う使命感を持つことです。薬剤師は調剤薬局という点から地域社会の面へと出ていかなければなりません」